

BOOTH CONCEPT



# WAKU-TAINA PARK

連続した木立が、目の前にある現実とミラー越しに広がり、つながる  
社会と自然の密接な関係性を感じる空間



## サステナブル素材の活用とアップサイクルの推進



### フラワー装飾

ブース内の木立を彩る装飾には、生花店や式場などで短い役目を終えた廃棄予定の花「ロスフラワー」をワクテナブルのキーカラーに合わせて採用しました。

展示会終了後は、ドライフラワーに加工を施し、フラワーBOXとして一般販売する予定です。



### 広葉樹原木 (木立の幹・椅子座面)

資本業務提携している住友林業グループのネットワークで旭川市美瑛町の森から、通常は活用されにくい広葉樹(ナラ・白樺)の原木を採用しました。

展示会終了後は物販テナントのディスプレイツールとして、かたちを変えて再活用する予定です。

### サステナブルな建材

床や什器の天板には、田島ルーフィング様の天然素材から生まれたカーボンニュートラルな建材「マーモリウム」を採用しました。カーペットは前回のものを再活用し、終了時にはパートナーである東リ様の完全循環型のリサイクルシステムにて、バッキング材へ再生されます。

### カウンターテーブルと椅子

出展時の接客テーブルや家具は再活用することを前提に設計しています。

昨年度のテーブルはエイムクリエイツ本社の打合せテーブルに、今年のテーブルはマルイファシリティーズ本社で再利用されることが決まっています。